

2025年 第43週 10月20日～10月26日

西多摩保健所感染症週報

東京都西多摩保健所
Tel 0428-22-6141



管内の発生動向及び定点把握対象疾患 () は内訳又は前週値

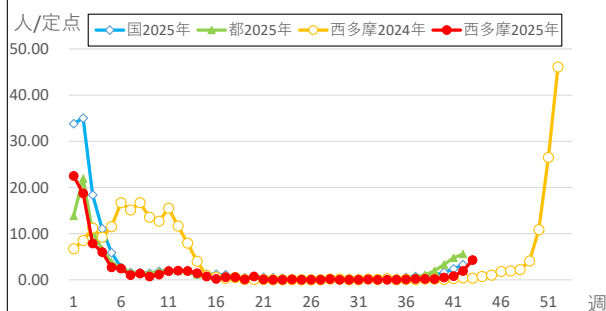
・全数届出の疾患は、レジオネラ症1件（男性1件、70代1件）百日咳2件（男性1件女性1件、40代1件60代1件）の報告がありました。

・定点報告は、インフルエンザ4.29（1.93）、新型コロナウイルス感染症1.43（1.07）、急性呼吸器感染症（ARI）35.00（24.36）で、前週より増加しています。

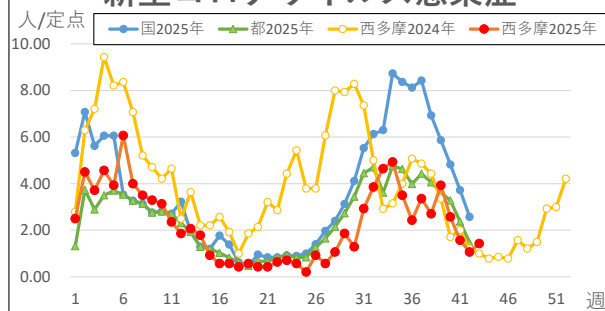
管内の感染症集団発生状況 () は内訳

・新型コロナウイルス感染症1件（高齢者入所施設）、インフルエンザ1件（保育園）、疥癬1件（高齢者入所施設）の報告がありました。

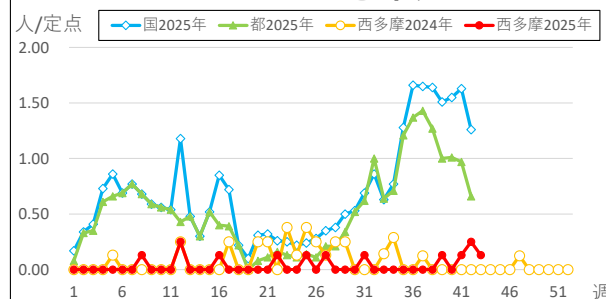
インフルエンザ



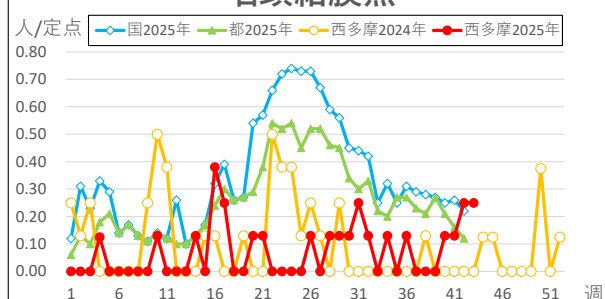
新型コロナウイルス感染症



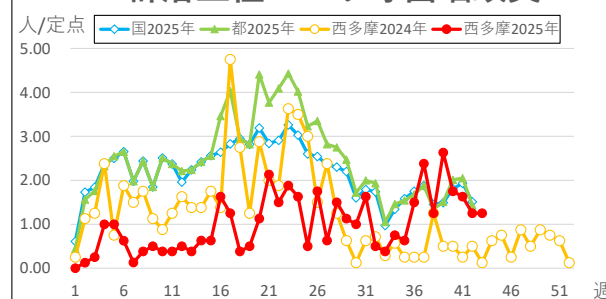
RSウイルス感染症



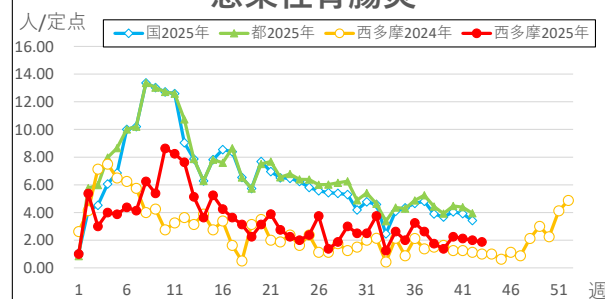
咽頭結膜熱



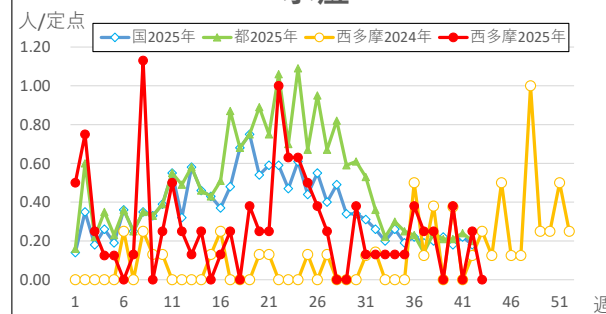
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



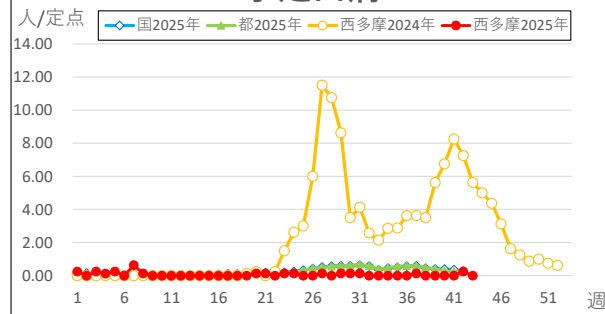
感染性胃腸炎



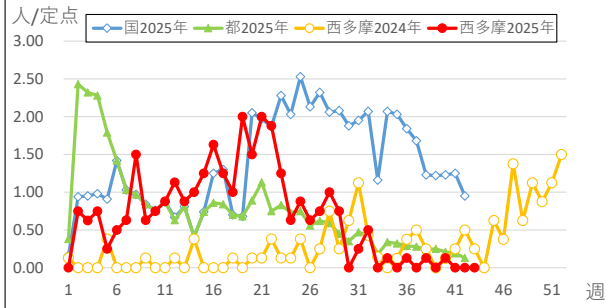
水痘



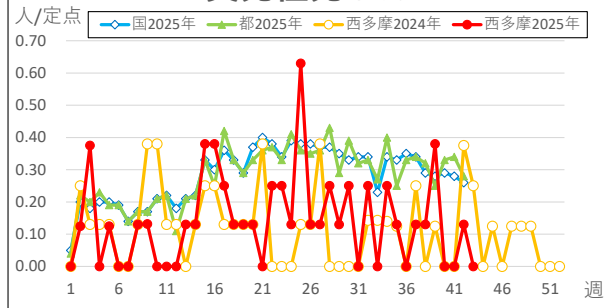
手足口病



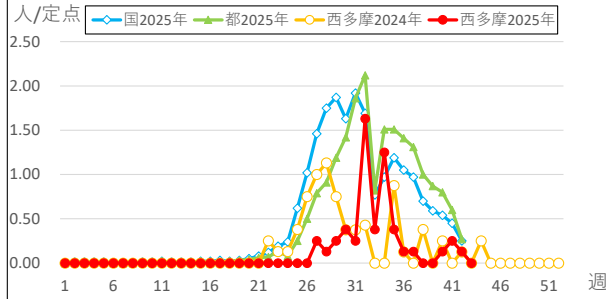
伝染性紅斑



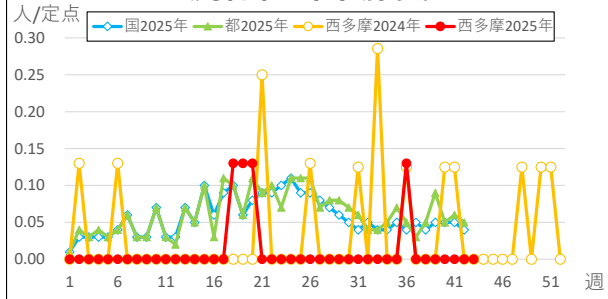
突発性発しん



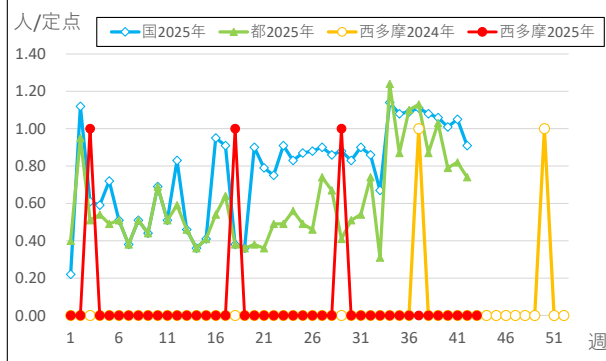
ヘルパンギーナ



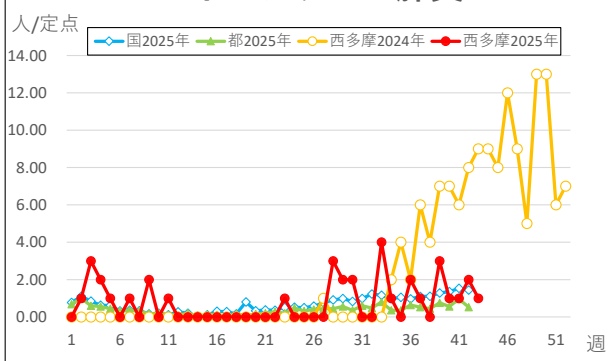
流行性耳下腺炎



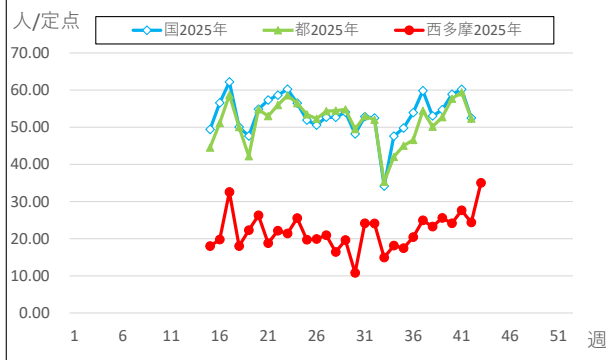
流行性角結膜炎



マイコプラズマ肺炎



急性呼吸器感染症（ARI）



今週のトピックス ～ 新型コロナウイルス感染症 ～

“「5学会による新型コロナウイルス感染症診療の指針」が作成されました（令和7年10月16日付）」

より新しい知見に基づいた、新型コロナウイルス感染症の検査と診断、治療のほか、面会の考え方を含めた施設内感染対策等新型コロナウイルス感染症の診療に関わる幅広い内容が掲載されています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00111.html

どんな病気ですか？

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、コロナウイルスの一種である「SARS-CoV2」による急性呼吸器感染症です。潜伏期間は1～14日間で、症状の特徴としては、咽頭痛、鼻汁・鼻閉といった上気道症状に加えて、倦怠感、発熱、筋肉痛といった全身症状が現れます。インフルエンザの症状とよく似ており、症状だけでどの感染症が見分けるのは難しいです。特に、高齢者や基礎疾患を持つ方は肺炎など重症化しやすいです。

どのようにうつりますか？

○飛沫感染：ウイルスを含む飛沫が口、鼻、目などの露出した粘膜に付着することにより感染します。

○エアロゾル感染：空中に浮遊するウイルスを含むエアロゾルを吸い込むことにより感染します。

○接触感染：ウイルスを含む飛沫を直接触ったかウイルスが付着したものの表面を触った手指で露出した粘膜を触ることにより感染します。

※国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト

<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/sa/covid-19/index.html>



～換気について～

換気とは、室内に新鮮な外気を取り入れることにより、粒子の小さい感染性エアロゾルや二酸化炭素（CO2）、ホルムアルデヒドなどの化学物質の濃度を希釈することを言います。

飛沫感染や空気感染の経路で引き起こされる感染症の予防に効果があります。特に、現在流行が始まっているインフルエンザ等の呼吸器感染症の感染拡大防止に有効です。

自然換気のポイント

基本は対角線上にある窓や扉を2か所以上開けて行います。空気が通らない場所はよどみやすいので、必要に応じてファン（サーキュレーターや扇風機）を使って空気の流れをコントロールしましょう。もし機械換気を行っていたとしても、嘔吐があった際など、早急に空気を希釈する必要がある場合には、自然換気を行きましょう。

※高齢者施設・障害者施設における換気のチェックリスト R4年6月発行 東京都

https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/info/corona/corona_portal/iryokikan/koureisyachecklist



直近8週間の西多摩保健所管内定点医療機関報告数

	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	1週目からの累計
インフルエンザ	1	3	3	2	7	11	27	60	982
新型コロナウイルス感染症	34	47	38	55	36	22	15	20	1,290
RSウイルス感染症	0	0	0	1	0	1	2	1	13
咽頭結膜熱	1	0	0	0	1	1	2	2	24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	19	10	21	14	13	10	10	336
感染性胃腸炎	26	21	14	11	18	17	16	15	1,151
水痘（みずぼうそう）	3	2	2	0	3	0	2	0	89
手足口病	0	1	0	0	0	0	2	0	23
伝染性紅斑	1	0	1	0	1	0	0	0	234
突発性発しん	0	1	1	3	0	0	1	0	46
ヘルパンギーナ	1	1	0	0	1	2	1	0	36
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	1	0	0	0	0	0	0	0	4
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	3
マイコプラズマ肺炎	2	1	0	3	1	1	2	1	35
急性呼吸器感染症（ARI）	286	349	302	358	352	388	342	490	9273

急性呼吸器感染症（ARI）は15週目からの累計

○グラフは、5類定点把握対象疾患についての推移を表しています。グラフ縦軸の目盛は定点あたりの患者報告数です。

○管内定点医療機関数は、小児科定点8、内科定点6、眼科定点1、基幹定点1となっています。

○毎週の患者報告数は、管内の定点医療機関から毎週月曜日に報告を受け、週報として木曜日に発行いたします。

○データの出典元は、下記のとおりです。国及び都のデータは1週間遅れで掲載しております。

〈出典〉東京都、西多摩保健所のデータ：東京都感染症情報センター <https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>

国のデータ：国立健康危機管理研究機構（JHIS） <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>